

なからぎ

191号

2010年4月

図書館の課題

附属図書館長 牛田一成

図書館長になるかもしれない身近な人に言うと、「図書館長 www」とか「図書館長は似合いません」とか散々だった。高1のころは、これでも人文地理を目指しており「異邦人」に出てくるオランの光景に強く惹かれた記憶がある。高2で読んだ「ゴリラとピグミーの森」の影響で理系に転向したが、今頃は、仕事の関係で確かに図書館との縁は深くないかもしれない。属する分野は生命科学で、腸内細菌や各種の生理応答を研究しているから、たとえば腸内細菌研究の歴史などという本を書こうとしない限り古い情報にほとんど意味がないからである。

図書館とは「情報を蓄積する場所」というのが定義の一つのようだが、比較的新しい情報に依存する分野では、「古い情報を蓄積する場所」の実用的価値は低い。この傾向は、出版物自体のオンライン化が進行することによって加速した。昔は、いかに多くの学術雑誌が購読されているかが図書館の価値を決めていたし、新着雑誌の充実した図書館は理科系においては必須の学術支援装置であったが、その前提が消失したのである。理系の問題を離れても、オンライン化は問題となっているようだ。グーグルのデジタイズ事業には著作権の観点から反対が多いようだが、この事業が希少本まで徹底すると「情報の蓄積」そして「情報の発信」という機能が、図書館からネット上に移行してしまい、図書館は「オリジナルの書物」という博物的価値のあるものを保存する場所に成り下がってしまうという危機感が、グーグルに対する風当たりの強さの原因ではないかと疑っている。

古代バビロニアで初めて図書館が作られたときに採用されたメディアは粘土板であつたらしい。それが、パピルスから羊皮紙、そして紙へと移り、手書きから印刷と発展してきたわけだから、同様のテクノロジーの進歩といえるオンライン化の波に抗することは不可能だと思う。事実、キンドルにiPADというシステムが提案され少くない執筆者がそれに移り移ろうとしているとも聞く。この話をしたらよく夢に出てくる人が「ジョバンニは失業ですね」といった。僕の場合、デジタル情報は、肉体を使って何かをするという感覚に乏しく、本の重さを感じながらページを繰ったりする作業が脳を活性化させるために必要だし、メールだと筆が滑り気味で手で字を書く方が安全な古いタイプの間人であるから、依存するときと多くの物を失ってしまうだろう。

さて、府立大学の図書館は、これからどうすればいいだろう。府立資料館との協同と棲み分けの問題は、これから数年の具体的課題であるが、アカデミックな雰囲気であるとか図書館の定義にかかわる大きな問題の他に、不要な雑誌の処分、学生に対するサービスの提供、学生の知的好奇心を刺激する方法など課題は山積みである。人生の進路を変えてしまうような本に出会ったことがあるかなどは、大げさで真面目くさった話題なので今頃の学生にはウケが悪いかも知れないが、大学の図書館の課題として重要だろうと思う。

(うしだ かずなり：生命環境科学研究科教授)

自伝を読んでみよう

図書館運営委員 佐野 亘

いまこの文章を読んでいる人のなかには、大学に入学したばかりで、思い切って、いままで慣れ親しんできたものとはちがうなにかに出会ってみたい、本についてもいままで読んだことのないようなものを読んでみたい、と考えている新入生のみなさんも少なくないと思います。というわけで、必ずしも新入生だけを対象としているわけではありませんが、何冊か本を紹介してみたいと思います。今回紹介したいのは、明治以降の日本人による自伝です。自伝って、読んだことがありますか？

自伝ではなく、伝記であれば、小学校のときに読まされた人はたくさんいることでしょう。あと、司馬遼太郎の歴史小説なども、ある意味で伝記のようなものですね。ですが、自伝を読んだことがあるひとは案外少ないかもしれません。ここで自伝を紹介しようと考えたのには、いくつか理由があります。ひとつは、一人称なので読みやすく感情移入しやすいこと、二つ目は、伝記や歴史書では伝わりにくい当時のなまなましい雰囲気がよくわかること、三つ目に、自分の人生についてあれこれ反省させられること、四つ目に、文学的にすぐれたものが少なくないこと、です。特に新入生のみなさんには、三つ目の点を強調しておきましょう。以下に紹介する自伝の書き手たちはまったく異なる時代背景や家庭状況に置かれ、まったく異なる人生を歩んでいます。いずれも波乱万丈のギリギリの人生を歩んでいます。もちろん波乱万丈であることは必ずしも好ましいことではありません

が、少なくともその「ギリギリさ」は、みなさんにとってもなにかしら刺激になるかもしれません。

高橋是清『高橋是清自伝』中公文庫

日銀総裁、大蔵大臣、総理大臣を経験したのち、2・26事件で暗殺されたことはよく知られていますが、そんなふうには偉くなる前の話がめちゃくちゃで、おもしろいです。若いころ、とにかく外国に行きたくて、いろいろ苦勞してアメリカに渡るものの、だまされて奴隷として売られてしまい、それでもなんとかして帰国してからは（明治元年に帰国）、英語の先生をしたり（正岡子規や秋山真之を教えている）、日本の特許制度を整備したり、ペルーの銀山開発の失敗の後始末をしたり、日露戦争の際に戦費の調達に行ったり、八面六臂の活躍ぶりです。あと、どうでもいいようなことですが、彼がまだ若いころ、外国に行きたくて横浜にいたとき、アメリカ人（だったかな？）の家にボーイとして住み込みで働くのだけど、給料が少ないからあまりにも空腹で、しょうがないからネズミを捕まえて焼いて食べた話とか、いまでも忘れられません。

大杉栄『自叙伝・日本脱出記』岩波文庫

アナキストとして活動し、関東大震災のどさくさに甘粕大尉に殺されたことは有名ですね。女性関係が派手で、あちこちでややこしいことになって、この自伝のなかでも、ある

女性に温泉地で刺された話が出てきます (ただし事実とは少しちがうらしい)。驚くのは、日本を密かに脱出して (もちろん不法)、フランスまで行ってしまったりすることで、ある意味では当時のほうがよほど自由だったんだなあと思ってしまう。あと、外国に行くといっても、お金がなくて、仕方がないから、後藤新平にお金を借りに行く話とか、ものすごいです (貸した後藤新平もすごい)。昔のひとは器が大きいですね。

金子光晴『詩人 金子光晴自伝』講談社文芸文庫

ほんとうは金子光晴といたら『どくろ杯』なのですが、ここでは自伝ということで、この本をあげておきます。性的に早熟で、そのことに悩まされながらも、自分のなかの抑えきれない衝動のようなものが、詩だけでなく、人生にあふれ出る感じ。お金があるわけでも、特にあてがあるわけでもないのに、ふらっと上海に渡って、下手な絵を売りながら転々として、ついにはヨーロッパまで行ってしまいます。なんかもう信じられませんね。奥さんの森三千代も文学者として有名ですが、それぞれ別に好きなひとができてみたり、しばらく別居してみたり、なかなかたいへんそうです。日本的な村社会というか、共同体を嫌った徹底した個人主義者で、大杉栄に通じるものがあります。戦争のときは、息子が徴兵されないように、検査のまえにわざわざ喘息の発作を起こさせたりしました。あと、自伝とは関係ないですが、「オットセイ」の詩はとても有名で、一読の価値あり。

宮本常一『民俗学の旅』講談社学術文庫

宮本常一は、わたしがもっとも尊敬する人物のひとりです。貧乏で、ものすごく苦勞して勉強して、民俗学の道を歩むものの、柳田国男周辺とはあまり折り合いがよくなく (渋沢敬三の近くにいたこともあって)、生前は必ずしもじゅうぶんに評価されず、学歴もないため、大学に職を得るのも60歳近くになってからのことでした。自伝といっても、特に大きな事件などが起きるわけではないですが、どんな逆境にあっても自分のしたいことをひたむきに追い求めながら、ひたすら周囲から学ぼうとする謙虚な姿勢に胸を打たれます。一貫して自由な庶民像を見いだそうとした点もすばらしい。あと、渋沢敬三の偉さもよくわかります。

田中清玄『田中清玄自伝』ちくま文庫

戦前、武装共産党の指導者として活躍(?)するものの、逮捕されたのち、母親の自殺をきっかけに転向し、転向後は山本玄峰というお坊さん (このひともすごい) のもとで修業し、戦後は右翼大物フィクサーとして有名になります。ハイエクと仲がよく、今西錦司とハイエクの対談を実現させたりしているのですが、その一方で、全学連に資金援助をしたりもしています。そのほかにも、ものすごいひとたちがいっぱいできてきて (中国の鄧小平とも山口組の田岡一雄組長とも仲よかった)、まあ、とんでもないひとがいたもんだと感心します。ここまできると善悪をこえて、スケールの大きさに惹かれてしまいます。(さの わたる：公共政策学部准教授)

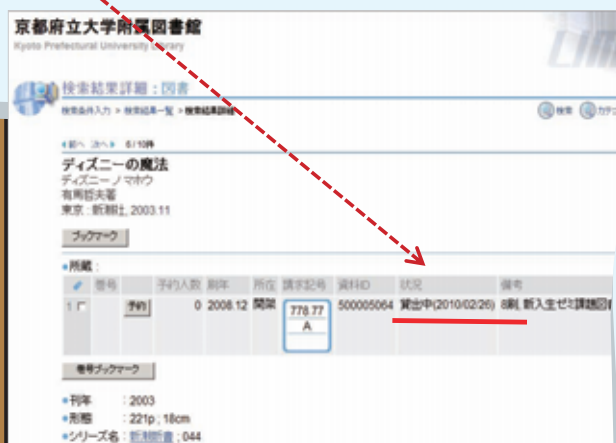
(御紹介の「高橋是清自伝 上・下」中公文庫 (請求記号 289.1 || T || 1~2)、「自叙伝・日本脱出記」岩波文庫 (請求記号 289.1 || O)、「詩人 金子光晴自伝」講談社文芸文庫 (請求記号 911.52 || K)、「どくろ杯」中公文庫 (請求記号 915.6 || K)、「民俗学の旅」講談社学術文庫 (請求記号 289.1 || M)、田中清玄・大須賀瑞夫「田中清玄自伝」ちくま文庫 (請求記号 289.1 || T) は、2階閲覧室入口の新着コーナーに配架しておりますので御利用ください。

図書館へ行こう!

新入生ゼミナールの課題図書を探してみよう!

→ 図書館HPの本学蔵書検索(OPAC)で、所在や請求記号を調べ、
書架を探してみましょう。

※ 検索結果は一覧で表示だけでなく、タイトルをクリックして
詳細を確認してください。貸出中ならば返却予定日もわかります。



図書館HP



上級

電子ジャーナルやデータベースを探してみよう!

新聞記事や雑誌論文を探すのに便利。
PC上で、全文読める論文や記事が多数あります
→ 詳細は図書館HPの電子ジャーナルデータベ

日本語の雑誌論文の検索なら、国立情
論文情報ナビゲータ CiNii または 学
ポータルGeNii が便利。

※他にも、PubMedや国文学研究資料館、AGRO
など専門分野の論文検索サイトがあります。
→ 図書館内の検索用PCのお気に入りからア

3階の部屋を利用してみよう!

自習室は、手続きなしで利用できます。バッグも持ったままどうぞ。

- ・共同研究室(グループ学習)
- ・個室(一人で集中して勉強)
- 事前に2Fカウンターで申し込んでください。

図書館内には、飲食できるスペースは
残念ながらありません。
ペットボトル等は、バッグの中に入れてくださ
い。

館内では、お静かに。

2F閲覧室へ入る時は、バックはロッカーへ
入れて鍵をかけてください。

よくわからない

遠慮なく、カウ
ンターへ
ください。

利用ガイダンスを
館内掲示やHPなど

大きな夢と希望がつまった新しい春の始まりですね。
そんなワクワクをもっともっと増やせるよう、図書館もお手伝いします。
「大学図書館って、こんなところ」ということを簡単にまとめました。
図書館の使い方をマスターすると、大学生活が充実すること間違いなし！



パスワードを登録しよう！

→ 図書館HPから、My Library(マイライブラリ)という機能が
使え、とっても便利！もちろん、自宅からでも利用OK。



何冊借りてた？何を借りてた？
返却日、いつやった？確認しとこ。
あつ、まだ読めてへん。延長しとこ。
読みたい本、見つかったけど貸出中や...予約かけとこ。
読みたい雑誌論文あるけど、府大にはなかった...有料やけど
取寄せて読も。

学生証または図書館利用カードを持参して、2Fカウンターで申込んでください。
在学生で登録しているかわからない方は、2Fカウンターで確認します。

使って、雑誌論文

...から。
...報学研究所の
...術コンテンツ・
...EDIA、JSTPatM
...アクセスできます。

他大学等から、論文の
コピー及び本を取寄せ
することもできます(有料)。



図書館にない本をリクエストしよう！

→ 「探している本が学内にない」 そんな時は、
学生希望図書制度を利用するのも一つの手。
図書館が購入し、蔵書にします。
勉強に使う本から小説まで、要望にはできる
限り応えます。
毎年ベストリーダー上位です！

※申込書は閲覧室入口の木製のPOST付近。

学内で見つからないからと言って諦めないで！

他大学の図書館へ閲覧に行くこともできます。
※ただし、貸出はできないので要注意。詳細は大学ごとに
違うので、まず、カウンターへ相談してください。



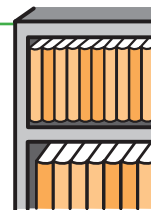
府立医科大学・京都外国語大学は、協定校です。
本学学生教職員は、本を借りることができます。
各図書館で、学生証を持参の上、手続きをしてくだ
さい。

地域の公共図書館も利用しましょう。

...い???
...ターの職員に声をかけて
...計画中。
...ぞお知らせします。

「府大生への扉～大学図書館活用法～」

文学研究科史学専攻博士後期課程 岡田 和一郎



「何から手をつけよう？」図書館や大型書店に行った時、読みたい本の多さにしばしば圧倒され呆然としてしまう。府大の図書館に初めて足を踏み入れた時も同じような感想を抱いたし、長年通っている今でもときどき似たような感覚に襲われる。できればジャンルにこだわらず目に入った本を次から次へと乱読してみたい、1・2回生の頃はいつも簡単にできた。しかし、学年が上がるにしたがい「効率よく」本や論文を探す必要が生じ、その時また「何から手をつけよう？」と頭を悩ませた。

学部生の時に「芋づる式」という方法を知った。これは、ある文献を読むといくつかの関連文献が引かれており、次に引用されていた文献に当たるとまた複数の文献が引かれているというように、必要な文献を遡って知ることができるという検索方法である。しかし、何から読み始めて良いか分からない時に「芋づる式」は使えない。その時には、身近なところで府大図書館の OPAC に自分が探している本のテーマ、例えば「中国」などのキーワードを検索してみれば、府大に限られるものの、「中国」に関連したどのような本があるのか即座に見つけることができる。また、実際に本を探しに行くと、1階や3階にある書庫で思いがけない本を見つけることもある。

但し、本を読むにしたがって、興味が広がってくると、府大の蔵書だけではカバーできなくなることもある。では、府大図書館にない文献をどのように入手するか？まずは、インターネットで文献がどこに所蔵されているかを調べる必要がある。本や雑

誌なら国立情報学研究所総合目録データベース (<http://webcat.nii.ac.jp/>) や国立国会図書館・各自治体図書館の HP で、論文なら NII 論文情報ナビゲータ CiNii (<http://ci.nii.ac.jp/>) などで調べるのが便利だろう。所蔵場所が確認できたら、1. 他大学から本を取り寄せて借りる、2. 雑誌の場合は、必要ページをコピーして郵送してもらう、3. 自分で他大学に行って文献を閲覧する、のどれかを選び図書館のカウンターで申請、これで府大になくても必要な文献を手にすることができる。また、府大図書館では学生の希望図書を常時受け付けている。この制度を使えば、自分で購入できないような高価な書籍を購入してもらえただけでなく、大学図書館の充実化にも一役買うことができる。これを最大限利用しない手はない。

今まで府大図書館の一般的な使い方を紹介してきたが、使い方は十人十色。在学中に、それぞれが各々の活用法を見つけることになる。ちなみに、時間がある時に、書架に並ぶ本を眺めながらウロウロした後、気に入った本を手にして大きな窓際の席に座り、日光を浴びながら読書、時には外を見ながらボーっとして過ごす。最近はほとんどできていないが、できないからこそ、これが自分にとって最も贅沢な図書館活用法である。





平成21年度 第2回 図書館運営委員会開催報告

平成21年度第2回の附属図書館運営委員会が、去る1月28日に本館第1会議室で開催されました。その概要は次のとおりです。

【議題】北山文化環境ゾーン構想に係る施設整備について

1 これまでの経過と現状報告

事務局から本件に係る経過について概略が報告され、次いで館長から次のとおり現状の報告と今回の委員会開催の趣旨が説明された。

- (1) 府が設置した「北山文化環境ゾーン整備推進委員会」から、昨年10月に「北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告」が出された。同報告に関わって、総合資料館（図書部門）と府大図書館の機能連携について両館の現場担当者による意見交換会が5回にわたって開催された。意見交換会では様々な課題が明らかになるなど大きな成果を上げることができた。
- (2) その後、大学として総合資料館図書部門と府立大学図書館との合同整備にあたっての考え方の案が示された。今後、この案を具体化し、個々の課題を整理していく上で、意見交換会が示した課題の整理は重要になってくると思われる。委員会では、大学案をもとに望ましい大学図書館のあり方は何かという観点から議論願いたい。運営委員会における議論を府大図書館からの意見として反映させていきたい。

2 図書館運営委員からの主な意見

- (1) 閲覧室の共通利用について
学生の学習環境を保障する観点から多くの意見が出された。
 - ・総合資料館と大学図書館では利用対象者が異なる。大学としては学生の学習環境をいかに保障するかが重要である。
 - ・府民にとっては、両施設の閲覧室を無理に共同化しなくても、異なる機能の施設が一つの建物内に揃っているだけでもメリットがあるのではないか。

- ・入口、閲覧室は、別々に設けるべきである。
- ・府民利用の充実が期待されていることは理解できるが、府民の利用が増えることで大学図書館としての機能に支障が生じないよう、十分に検討する必要がある。

(2) 図書の府民貸出について

府民貸出は検討課題であるが、その貸出条件についてはよく考慮すべきであるという意見が出された。

- ・府民への貸出が学生の学習の支障とならないか心配である（試験期間等への配慮）。
- ・府民への貸出冊数・期間は学生より少なくすべきである。
- ・他の公立大学における一般住民への貸出条件を示してほしい（図書館において調査すること）。

(3) 図書の収集・整理について

- ・図書の一元化は必要で、きちんと登録して図書館に移管すべきである。
- ・研究室のキャパシティを考慮し、スペース確保のため図書を図書館に移管したい。
- ・公費で購入した図書をどこに所蔵するか、きちんと整理する必要がある。

(4) その他

- ・書庫には十分なスペースをとるよう要望する。貴重書庫も必要である。
- ・バリアフリーの視点を持つとともに、点字資料の収集や持込みパソコンが利用できる環境の整備を要望する。
- ・学生にとって「ここが自分の大学の図書館だ」としっかり自覚・認識できる形になることが必要である。

3 まとめ

最後に、本日出された意見を踏まえ、今後の「北山文化環境ゾーン整備委員会」での議論も考慮しながら、年度内に再度図書館運営委員会を開催する予定である旨のまとめがなされた。



利用者用の PC を 3 台更新しました！

経年により故障していた PC を更新しました。

これで、ようやく館内で利用できる PC が、検索用 4 台、インターネット用 6 台の合計 10 台になりました。

長い間、ご不便とご迷惑をおかけしました。



お願い

- ◎大学のコンピュータです。インターネットは調査・研究用として利用してください。
- ◎台数が少ないので、譲り合って利用してください。
- ◎図書館の PC には文書作成機能等はありません。
- ◎プリントアウトできるのは、図書館の所蔵検索結果のみです。通常のインターネット画面のプリントアウトはできません。

カレンダー

開館時間等

| | | |
|----------------|----------------|---------------------|
| 9:00~ 21:00 | 9:00~ 17:00 | 休館 土日祝 年始・年度末 |
|----------------|----------------|---------------------|

☆閉館時の図書の返却は、図書館西側(喫煙コーナー付近)の返却ポストをご利用ください。

2010年4月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

2010年5月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

2010年6月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | |

★4/12(月) 春休み長期貸出図書返却期限

★4/23(金) 新入生歓迎夜祭で全日休講のため16:45で閉館